

夏休み親子工作教室 ～作って学ぶソーラーカー～

舞鶴工業高等専門学校

実施日 令和1年8月24日

実施場所 舞鶴市大浦会館

担当者 内海 淳志
井上 泰仁
福井 繁雄

実施内容

令和1年8月24日（土）、舞鶴市大浦会館にて、公開講座「夏休み親子工作教室 ～作って学ぶソーラーカー～」を開催しました。担当は内海教授、井上准教授、福井技術職員で、この公開講座の準備と実施には電気情報工学科1年生5名に協力してもらいました。

今回の公開講座は、太陽電池のしくみを学び、実験で発電することを確かめた上で、ソーラーカーの工作を行うというものです。太陽電池のしくみを学習した後、LEDやモーターを使用して実際に発電を体験しました。また、太陽電池の準備では、はんだ付けやステロールカッターにも挑戦しました。2時間の公開講座でしたが、太陽電池に対する理解を深めながら、ソーラーカー工作を楽しんでもらえたと思います。

当日は、舞鶴市に在住の小学生17名とその保護者11名、計28名の参加がありました。ソーラーカーを上手に動かすためには、タイヤとモータの位置調整に苦労するのですが、親子で熱心に取り組んでいただき全員無事にソーラーカーを動かすことができました。

講座終了時には、「太陽電池のしくみが知れてよかった。」、「ちょうせいがむずかしかったけど、できたときはすごくうれしかった。」、「ソーラーカーを作り、最後、レースまでできて楽しかったです。」等の発言がありました。今回の公開講座をきっかけとして、より一層ものづくりに興味を持ってもらえたものと思います。



■ 説明の様子



■ 発電実験の様子



■ ソーラーカーの実走



■ 完成したソーラーカー